

中小企業振興に関する
中長期ビジョン(仮称)
中間のまとめ(素案)概要

平成30年9月6日
産 業 労 働 局

中小企業振興に関する中長期ビジョン(仮称)

中間のまとめ(素案)の概要について

位置付け

- ◎31年1月に公表予定のビジョンの「中間のまとめ」の策定にあたっての素案
- ◎有識者会議で素案を9月に検討し、11月に「中間のまとめ」を議論

ポイント

- (1) 中小企業の経営が今後の10年でどのような影響を受けるのか整理
- (2) (1)を受けて中小企業を支援するため6つの視点を設定
- (3) 概ね10年間の具体的な課題と対応策の概要を取りまとめ

概要

1 中小企業を取り巻くこれからの10年(P4 ~P12)

- ・中小企業に影響を与える内容の整理

3つの主要なポイント

- ・グローバル化の進展 (世界展開の必要性)
- ・ICT技術の広がり (技術革新の重視)
- ・人口の減少 (事業承継・労働力確保)

主要なポイントに関連する課題

【産業の活性化】

- | (課題) | (主な考え方) |
|-------------------|------------------------------|
| ・創業と世界展開 | : 開業意欲の向上・世界展開の潮流 |
| ・新たな事業を生み出すしくみづくり | : 基盤技術を活用するしくみ |
| ・ものづくりの新たな展開 | : 新たな開発分野の見極め |
| ・新分野でのものづくり | : 環境問題の解決・
バイオテクノロジー技術の活用 |
| ・大企業等との連携 | : 大企業と中小企業の連携強化 |
| ・コンテンツ等の活用 | : コンテンツを活かした収益確保 |

など

主要なポイントに関連する課題

【社会的な変化への対応】

(課題)

(主な考え方)

- ・きめ細かい製品づくりやサービス提供 : 消費者のライフスタイルへの対応
- ・企業経営の新しい潮流 : SDGs経営の必要性
- ・シェアリングエコノミーの広がり : 新しいビジネスチャンス
- ・ビッグデータによるニーズ把握 : 消費者ニーズの一覧を分析
- ・地域におけるものづくりの展開 : 周辺との良好な関係の維持
- ・商店街の活性化 : 後継者の確保
- ・業種や業界の変化 : 新しい業態の展開
- ・多摩・島しょの産業振興 : 地域の資源の活用

【働く場としてのあり方】

(課題)

(主なキーターム)

- ・人材の確保 : 多様な人材の確保や育成
- ・働き方の改革 : テレワーク、ライフ・ワーク・バランスなど

2 中小企業の振興に必要となる視点(P13~P19)

- ・「これからの10年」を踏まえて6つの視点を設定

視 点

- ①新しいマネジメントに必要となる経営資源等の補てん
- ②これからの創業や事業承継に向けた土台づくり
- ③技術やビジネスモデルなどを生み出すしくみづくり
- ④地域経済の持続的な活性化
- ⑤多様な人材の活躍を支える「働き方改革」の推進
- ⑥より効果の高い施策の形成と事業の実施

3 具体的な課題と取組(P20~P41)

課題1 多様で急速な環境の変化に対応できる経営力の確保

(課題)

- ・経営情報等の確保
- ・国内市場の成熟化
- ・ICTの十分な活用
- ・大企業との生産性格差
- ・リスクへの対策

(取組例)

- ⇒ 専門家等による相談
- ⇒ 世界市場への進出
- ⇒ 対応能力のレベルアップ
- ⇒ 効率を高める設備導入の支援
- ⇒ サイバーセキュリティの充実

など

課題2 新しい技術力やビジネスモデルを創出し展開する担い手の確保

(課題)

- ・創業の機運づくり
- ・創業後の一層の成長
- ・海外市場での活躍
- ・女性の起業家等の活躍
- ・円滑な事業承継

(取組例)

- ⇒ 起業家教育の展開
- ⇒ 起業家のステージに即したサポート
- ⇒ 世界に通用するベンチャーの創出
- ⇒ 女性経営者等の後押し
- ⇒ 事業承継の重点的サポート

など

課題3 イノベーションのより一層の活性化

(課題)

- ・ロボット技術等の専門性の高さ
- ・新技術を生み出す態勢
- ・研究開発面での連携
- ・デザイン等の活用
- ・社会的課題などへの対応

(取組例)

- ⇒ 技術面からのサポート
- ⇒ 高度な開発や資金調達の支援
- ⇒ 大企業等との連携促進
- ⇒ クリエイターの支援
- ⇒ 環境問題等を解決する技術開発

など

課題4 地域での経済活動の活性化

(課題)

- ・地域経済の活力向上
- ・商店街のより一層の活性化
- ・地域の優れた資源の利用
- ・多摩・島しょの産業振興
- ・中小企業の円滑な資金調達
- ・施策の効果的なPR

(取組例)

- ⇒ 企業立地に向けたサポート
- ⇒ 戦略的な取組への支援
- ⇒ 地域資源の活用支援
- ⇒ 地域の特色を活用した製品の開発
- ⇒ 地域での金融機関による支援
- ⇒ ITの活用や表現の工夫 など

課題5 人口減少時代に対応した労働力の質と量の確保

(課題)

- ・人材の確保や育成
- ・社内の中核人材の確保
- ・柔軟な働き方の環境整備

(取組例)

- ⇒ 採用ノウハウの提供
- ⇒ マネジメント知識の提供
- ⇒ 働き方改革の推進やテレワーク導入 など

課題6 事業のより効果的な実施

(課題)

- ・中小企業振興の理念の実現
- ・事業の申請手続きの負担軽減
- ・支援機関の一層の連携
- ・事業の内容の分かりやすい発信

(取組例)

- ⇒ 条例を踏まえた施策のPDCA
- ⇒ 電子申請の推進
- ⇒ 経済団体等により緊密な連携
- ⇒ サブタイトル等による工夫 など